

ふれあい講演会

王貞治さんの講演会は、会場からの質問に答えるという形で進められ、「どうしてプロ野球選手になつたの」などの疑問に、分かりやすく答えていました。

雨が心配される中、午前中に市内23チーム(約500人)が参加し、元プロ野球選手が指導する野球教室を曲り田野球場グラウンドで、また一貴山小学校体育館で王貞治さんによる講演会を開催しました。お昼からは、サインボールなどが当たる抽選会や、元プロ野球の投手・打者に挑戦するアトラクションで会場は盛り上がりました。市内選抜チームと名球会・OBクラブによる「ドリーム・ゲーム」では、軽く打つのによく飛ぶプロの打球に会場から驚きの声。6回途中のところで「雨が降り、9対2のコールドで名球会チームが勝ちました。

ドリーム・ゲーム

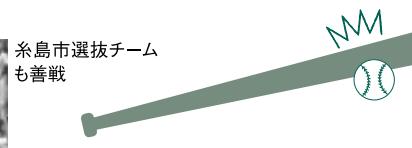
午後は、糸島市選抜チームとドリームチームの試合。引退したとはいえ、元プロは強い。6回途中から、雨脚が強くなり、残念ながらコールドゲームとなりました。



対戦したドリームチームと糸島市選抜チーム



プロの打球はよく伸びる
(吉永幸一郎さん)



糸島市選抜チーム
も善戦

プロの球筋は、軽く投げているよう
でピシッと決まる(加藤伸一さん)



副知事と市長、市議会議長が始球式



抽選会

宝くじ協会の幸運の女神も登場し、特大のサインボールの抽選を行いました。



総合開会式

総合開会式の市長あいさつでは、選手や関係者へのお礼などが述べされました。



ピッティングフォームを指導する北別府学さん。軸足のとり方で、大きな違いが出てくると説明

「素手で痛くないように捕れるようになることが、グラブさばきのコツ」と教える高木守道さん

少年少女 ふれあい 野球教室

午前中の野球教室は、ポジションごとにブースを設け、グラウンド全体に広がって、ピッティングやバッティング、守備などの指導が行われました。



防具の着け方から指導する市川和正さん。
キャッチャーはピッチャーとのコミュニケーションがたいせつと力説



▲「上達の早道は基本練習。キャッチボール一つでも、一生懸命取り組むこと」と語る、山本浩二さん



▲「頑張れば、プロも夢じゃない」と檄を飛ばす吉永幸一郎さん

ボールの扱いを指導する前原博之さん



西崎幸広さんに見守られ、
渾身の力で投球をする子ども

